

令和3年5月17日

J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	歯状線近傍の直腸腫瘍に対する経肛門外科手術の意義
倫理委員会承認番号	21-16
研究の対象	2010年1月より2020年12月までに、広島総合病院外科で肛門近くの直腸腫瘍に対して経肛門切除を施行された患者様。
研究目的・方法	近年、大腸腺腫および大腸早期癌に対しては内視鏡的な手技（EMR, ESD）で治療できるようになってきましたが、内視鏡治療が困難な場合もあり外科的切除が必要な場合もあります。肛門近傍の直腸腫瘍にたいし外科的切除をおこなった患者様の術前・術後の経過を検討し、意義や問題点の研究を計画しています。方法は電子カルテ上で既におこなわれた治療内容や経過の情報の収集です。
研究に用いる試料・情報の種類	個人の特定ができないカルテ上の情報のみを使用します。
外部への試料・情報の提供	おこないません。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ()
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 外科 研究責任者：香山 茂平 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	